



# JHFレポート

(社)日本ハンググライディング連盟 発行

1999年 8月号

## 2000年からのJHF

6月23日(水)東京都の羽田空港ターミナルビル・ビックバードで、JHFの1999年度6月通常総会が開かれました。日本全国から41正会員(都道府県連盟)の代表が集まり、今後フライヤーに深く関わってくること(財)日本航空協会からJHFへのフライヤー登録制度の移管にともなってきた議案を中心に、熱心な討論が交わされました。

第1号議案：JHF定款の一部改正について 2000年1月のフライヤー登録制度移管を機に、JHF会費制度及びJHFフライヤー会員(普通会員)登録を実施することに



6月総会で投票する正会員。

## タンデム技能証特別検定会に200名参加

タンデム技能証制度がいよいよスタートしました。昨年の総会で実施が決定されてからも、教習検定委員会では保険の問題などについて検討を重ねてきましたが、この6月下旬～7月上旬に「タンデム技能証特別検定会」を開催。JHFの歴史に新しい一歩を記しました。

この特別検定会は、ハング・パラグライディングの教員を対象に、全国16ヶ所で開かれたもの。当初の予想を上回り200名近くが参加し、タンデム技能証を手に入れま

## オーストリアでPG、イタリアでHG世界選手権

7月2日～18日にオーストリアでパラグライディング世界選手権が、7月24日～8月8日にイタリアでハンググライディング世界選手権が開催されます。

パラグライディングは、半谷貞夫チームリーダー率いる8名のパイロットが参加。このJHFレポートが出る時には、競技は終わっていますが、どんな結果になるか楽しみです。

またハンググライディングは、内田孝也

なります。これによって、JHFの法律ともいえる定款のなかでチグハグな表現になってしまう部分の改正が提案されました。審議結果は、賛成(委任状を含む)42票、反対0票で可決。4ヶ所の改正が認められ、これまでの「普通会員」は、これから「フライヤー会員」と呼ばれることになりました。

第2号議案：JHF会員規約(案)の制定について 前記のように、JHFフライヤー会員登録が2000年1月から始まる予定です。そこで、JHF会員規約の案が出され、賛成41票、反対0票、棄権1票で可決されました。また、規約(案)別表の会費については、賛成34票、反対4票、棄権4票で可決。これによって、各会員の会費は、正会員が2万円/1年、フライヤー会員が3,500円/1年と1万円/3年、賛助会員が2万円/1年になります。

第3号議案：1998年度JHF事業報告の承認について、第4号議案：1998年度JHF会計決算の承認について 昨年度の事業報告と会計決算の承認については同時に審議され、全員賛成で承認されました。

第5号議案：1999年度JHF会計補正予算

(案)の決定 3月通常総会で可決された1999年度予算を補正したものが提案されました。予算イコールJHFの姿勢と言っているほど大切なことだけに、各正会員から活発に意見が出され、全員賛成で補正予算(案)は可決されました。

前回からの継続審議 3月通常総会からの継続審議となっていた、茨城県連盟・福岡県連盟より提案の「定款の改正」について、また正会員の総会参加のための交通費については、再び継続審議になりました。

以上の決議から、以下のことが正式に決まり、急ピッチで準備が進められています。

(財)日本航空協会からJHFにフライヤー登録制度が移管される JHFフライヤー会員登録がスタートする。これまでの普通会員は、フライヤー会員に名称変更。

フライヤー会員登録をした人はJHFフライヤー会員に。年会費(登録料)は3,500円、3年分だと1万円で、現在のフライヤー登録料と変わらない。会費には、第三者損害賠償保険加入料、JHFレポートの個人発送料などが含まれる。

した。今後は、彼らタンデム技能証を持つ教員が、タンデム技能証の検定を行います。

各地のスクールでは、これを機にタンデムコースを新設するところもあるようです。スクール生はインストラクターと一緒に飛びながら、気軽に飛行のおもしろさを感じることができるので、フライヤー増加につながるのではと、期待大。

シングルフライトにはない、2人乗りならではの楽しみを味わいたい方、ぜひタンデム技能証を取ってください。

チームリーダーとともにクラス1に6名、クラス2に1名のパイロットが出場します。彼方の空の選手たちをご声援ください。

両世界選手権の様子は、「日本チームからの速報」として、JHFのホームページに掲載中です。ぜひご覧ください。  
<http://jhf.skysports.or.jp/>

また、パラグライディングはJHFレポート9月号に、ハンググライディングは10月号に報告を掲載する予定です。

## 空のかお

その23



岡本 昌良 おかもとしょうじさん(右)  
馬場 太弥 ばばたやさん(中央)  
黒沢 郁夫 くるさわいくおさん(左)

同じスクールでパイロットを目指す仲良しトリオ。一番年上の岡本さんは、NP証のお兄さん、馬場さんももう一息でNP証、黒沢さんと一緒にソアリングの練習に熟中しています。写真は沖縄の空をエンジョイしたときのもの。平均年齢はちょっと高いが、フライトに対する意欲なら、若い者に負けないよ!

# 委員会の動き

## PG競技委員会 委員長 岡 良樹

このJHFレポートが出る頃には、梅雨明け、夏の本格的シーズンが始まっていることと思います。また、世界選手権での日本チームの活躍はどうだったでしょうか。

さて、今年の世界選手権まであと、2ヶ月足らずとなりました。県連の代表選手の選考は進んでいますでしょうか。もう皆様もご存知のことと思いますが、今年の世界選手権はFAIカテゴリー2大会として申請されています(この原稿を書いている時点ではFAIにより公認されたかは分かっていませんが)。カテゴリー2大会として公認されますと、参加選手はFAIスポーツライセンスを所持していることが必要です。早めに申請されますようお願いいたします。申請は所定の申請書に必要事項を記入し、住民票および申請料を添えて直接JHF事務局へ送っていただければ、OKです。申請書は各県連にもお送りしていますが、直接JHF事務局へ請求されても結構です。航空協会にもスムーズな発行をお願いしますが、皆様も書類不備等がないように十分ご注意ください。

また、使用される機体がJHSQ(JHTC)に登録されているか、メーカーあるいは代理店にご確認ください。特に、オプションのコンペラインを装備されている機体はプロ

タイプ登録がされている必要があります。十分ご注意ください。

## HG競技委員会 委員長 大澤 豊

'99HG阿波踊りスカイオープンが8月12日～15日に徳島県勝浦フライトパークで開催されます。また、'99NASA STUDENT CUPが8月25日・26日(27日予備日)に茨城県足尾山エリアで開催されます。選手でない方もぜひ応援にお出かけください。

7月24日～8月8日、イタリアのモンテクッコでハンググライディング世界選手権が開催されます。日本チーム7選手(新たに板垣直樹選手のクラス2出場が決まりました)の飛びっぷりをはじめ、速報をホームページに掲載しますので、お楽しみに。

前号でお知らせしたとおり、1999年ポイントシステムの中間報告を、ポイント登録者に郵送しました。質問やクレームのある方は競技委員会に至急ご連絡ください。中間報告はホームページにも載せています。

また、下記事務局にメールをくださればHG競技委員会インフォメーションをお送りします。

HG競技委員会事務局

FAX.0299-44-1346

E-mail:haku@tomato.saino.ne.jp

http://tomato.saino.ne.jp/~haku/JHF-HG.html

## 教習検定委員会 委員長 島野 広幸

この号が発行になる頃には、教員向けのタンデム技能証特別検定会も終わり、全国に約200名のタンデム技能証を持った教員が誕生しているはずですが、これにともないタンデムコースを新設するスクールもあるようです。2人で飛ぶ楽しさを安全に味わってもらえるといいと思います。

助教員の皆さん、1999年度JHF教員検定会の参加申し込み受け付けがそろそろ始まります。未来のハング・パラグライディング界を背負って立つ意欲的な方々の申し込みを、お待ちしております。

## 補助動力委員会 委員長 山崎 勇光

補助動力委員会のホームページを開設しました。JHFフライヤーはもとより、全国各地でMPGフライト活動を行っている愛好者の皆様へ、当委員会がまとめた「フライトマナー、フライトルール」を提唱するとともに、JHFの最新情報を報告します。アドレスは下記のとおりです。

http://www.246.ne.jp/~osa-mpg/

第3回補助動力付PG日本選手権は、10月23日(土)・24日(日)に千葉県富津市富津岬エリアで開催することに決定しました。東京湾横断道路の一望できる富津岬エリアでの熱い戦いを期待しましょう。

# 理事会ダイジェスト

## 6月23日理事会

1999年6月23日(水)10時～12時 東京都羽田空港ターミナルビル・ビックパード、オリオン

出席：朝日和博・岩間雅彦・川添喜郎・小林朋子・関谷暢人・松田保子・松永文也・横尾和彦各理事、坂本三津也・宮川雅博各監事 欠席：田中美由喜・星野納・渡邊敏久各理事 議長：小林朋子

### インターネット委員会解散

広報出版局担当の松田より報告。インターネット専門委員会を解散し、元委員にアドバイザースタッフとして今後も助言をお願いする。

### 国際技能記章検定員に認定証発送

国際技能記章推進室担当の関谷より報告。1991年に研修会を受け、特別措置で今年国際技能記章検定員となった39名に、認定証を発送する準備をしている。また検定を行うためのノウハウ集を作成する。

JHF登録データ管理システム制作業者決定について審議

総合改革推進室データ管理システムチームの小林より、フライヤー登録移管に伴うJHF事務局データ管理システムの制作業者をNetsoarer Internet Serviceとする案が提出され、賛成7でこれを承認。(7社の見積

もり及びプレゼンテーション内容から当社が適当であると、上記チームが判断し、提案した。)

JHFレポートへの広告掲載について審議 広報出版局担当の松永・松田より、JHFレポートへの広告掲載について提案があり、これを審議。賛成7で掲載を認めることに。具体的な掲載方法等については松田が案を出し、継続審議とする。

### 賛助会員の承認について

JHF賛助会員として入会申し込みが2件あったが、必要書類が揃っていないため、次回理事会で審議する。

安全性委員会委員長の交替について審議 日本ハンググライディング安全性委員会より委員長交替の承認願いが出され、これを賛成7で承認。阿部郁重委員長から交替の申し出があり同委員会が了承、互選の結果、斎藤紀副委員長が新委員長に選出されたもの。

### HG世界選手権クラス2選手について

6月10日付文書理事会で承認済みの件を賛成7で正式に承認。板垣直樹を今年のハンググライディング世界選手権クラス2出場選手として承認した。

### FAIカテゴリー2大会申請について

6月14日付文書理事会で承認済みの件を

賛成7で正式に承認。今年9月のパラグライディング日本選手権と、10月のCooパラグライダーフルーツカップの2大会をカテゴリー2の大会としてFAIに申請することを承認した。

PG競技委員会委員の補充について審議 PG競技委員会担当の松永より、同委員会の欠員補充について承認願いが出され、賛成7でこれを承認。田中美由喜委員が理事に就任したため、新委員を公募したところ、清貞雄・曾我部真人の両名が立候補した。また松原彪委員より辞任届けが出されたため、上記2名を田中・松原委員の欠員分として新たにPG競技委員に任命することになった。

総合改革推進室各チームの活動について 総合改革推進室の各チーム(会費・保険制度チーム、登録データシステムチーム、制度規定整備チーム)から、活動スケジュールが提出された。

\*

「理事会ダイジェスト」は、理事会で話し合われたこと、決まったことのポイントをお知らせしています(審議事項はすべて掲載)。理事会の議事録は各正会員(都道府県連盟)に送られるので、必要な方はそちらをご覧ください。 JHF 広報出版局

## 県連ニュース

### 青森県ハンググライディング連盟

「PG 青森県選手権」大会のご案内

- ・開催期日：8月14日(土)・15日(日)
- ・開催場所：青森県岩木山
- ・参加資格：P 証以上
- ・参加費用：3000円(ビクター料1000円)
- ・女子の部あり/賞品・特別賞多数
- ・オートキャンプ場/簡易宿泊設備あり
- \*当日参加受付/ダミーフライト参加も大歓迎します。

テイクオフ～ランディングの高度差1000m、距離4.5kmの雄大な岩木山に、夏休みの避暑地として、ぜひ遊びにおいでください。連絡はTEL.090-2028-1306 コガワまで [古川正司]

### 宮城県ハンググライディング連盟

先月は新役員及び各担当の紹介をしましたが、今月は去る4月29日開催の第1回目の理事会で決定した年間事業計画の中から主立ったものを抜粋しご案内します。

「みやぎ そらまつり」の開催

参加資格制限なしで、誰でも参加OKです。8月中(未定)に泉ヶ岳エリアで。

「無料体験講習会」の開催

昨年と同じ会場、十分な広さで期待大。9月15日、国営みちのく湖畔公園で。

「学科検定会」の開催(NP/P/XC/PW)

7月と10月下旬に開催。会場は未定。

「助教員検定会」の開催

10月の2日間を予定。泉ヶ丘エリアで。開催大会への補助

- ・5月16日、七ヶ宿PG大会
- ・8月28日・29日 七ヶ宿PG大会(SPS)
- ・10月10日・11日 オニコウベPG大会
- ・11月14日 うまっこ山PG大会

[川越敏明]

### 岐阜県フライヤー連盟

岐阜県の主な催しをお知らせします。

第8回ふるさとまつりHG大会

8月14日 恵那郡二ツ森山

池田山PGバードマンカップ'99

9月18・19日 揖斐郡池田山

池田ヤングフェスティバル & HG/PG 岐阜県大会

10月17日 揖斐郡池田山

HG/PG 学科検定会

10月31日 揖斐郡池田山フライトエリア

## 事務局から

事務局の夏休みについて

8月11日(水)から15日(日)まで、夏期休暇のため事務局業務を休みます。各種申請その他、お急ぎの方は早めに手続きをお願いします。

JHFへの送金方法について

現金書留

郵便振替

銀行振込

郵便為替

横の池田町総合体育館(予定) HG P・XC PG NP・P・XC

各催しについての問い合わせは、岐阜県フライヤー連盟事務局(HGプロショップZOOM内)TEL.0585-45-9214まで。

[小林豊治]

### 愛知県フライヤー連盟

去る5月23日(日)新城市の青年の家で、当連盟の第5回通常総会が行われました。

総会は朝9時から開催され、平成10年度の事業報告及び収支決算の承認、平成11年度事業計画及び収支予算の決定が行われました。事業計画の中で、5周年記念事業としてハング・パラの大会を開催することになったので、大会への要望等、お知らせください。

また、総会終了後にエキスペディエンスコンペ表彰式が行われ、その後は参加者一同、新城スカイパークエリアでフライト、ターゲットコンペ、モーターパラ、パーベキューなどで楽しい1日を過ごしました。

当日の詳細は、愛知県フライヤー連盟のホームページをご覧ください。

<http://www.nttl-net.ne.jp/aff/>

[山口貴太郎]

### 三重県フライヤー連盟

当連盟の第6回通常総会が開催され、事業計画が承認されました。9月に入道エリアで県連主催のコンペが初めて開催される予定です。

また、会員に情報を早く伝えるため、ホームページが開設されました。

<http://www.cty-net.ne.jp/~matazaim/para/para.html> [河村博文]

### 岡山県ハンググライディング連盟

当連盟の総会が7月13日(火)総社市で開かれます。役員改選によって新風吹き込む中、一方では収入不足に頭を悩ましております。少しでもスカイスポーツが活発になるように!と、昨年に引き続き「スカイスポーツ写真展」を6月23日~27日に倉敷駅前で開催しました。前日には県内各地から役員をはじめ正会員が協力を駆けつけてくれました。心配された作品数も、なんと90点近くも集まり会場に納まりきれないほど。レイアウトに四苦八苦することに

なりました。開催期間中は会場立会担当者を毎日2人配置し、終日写真の番人をつとめてもらいました。来場者にはアンケートにご協力いただき、一般投票によって作品の賞を決定。また、抽選会でプレゼントをさしあげる企画も盛り込みました。今までよりもっと身近にスカイスポーツを感じてもらい、大勢の方に鑑賞していただけたものと思います。次号で詳細をレポートする予定です。お楽しみに。

また、この紙面を借りて、写真関係者、出品にご協力くださった方々に、厚くお礼申し上げます。まだまだ試行錯誤の連続ですが、今後ともよろしく願い申し上げます。 県連理事長・三宅利夫 談

[沼田敦子]

### 福岡県ハング・パラグライディング連盟

毎年6月の第1日曜日に「クリーンアップ」と称し、九州各県及び山口県の海岸、河川、山なみのクリーン作戦が展開される。福岡県連では、この作戦に協力すべく、県内各エリアを中心に一斉清掃を行った。

[越智善治]



火山エリアの清掃に参加した福岡県連メンバー。

### 鹿児島県ハング・パラグライディング連盟

鹿児島県連主催のハング・パラグライダー競技会を9月5日(日)、えびの市矢岳で開催します。ハングの部は次回日本選手権の鹿児島県連推薦者選考大会を兼ねており、パラの部は、この大会と7月の入来町、8月の矢岳(ウインドラブ主催)、11月の吉松町の4大会が、2000年の日本選手権選考大会になります。県連としては、このような大会を通して会員相互のコミュニケーションを図りながら、情報の交換、技術の向上に務めていきたいと思っています。

[黒木悦子]

現在、JHF事務局への送金方法は、以上4通りあります。手数料が安いのは、早く送れるのは、現金書留封筒に「現金を入れ忘れる」、は、為替を封筒に「入れ忘れる」「紛れてしまう」等のトラブルが年に何件が発生しています。事務局では、とをそのまま継続するかどうかを検討中です。

決まり次第、JHFレポートその他でお知らせします。

JHFへの送金連絡について(重要!) 技能証申請料、パラグライディング教本代金、各種申し込み料金、各種エントリー費など、JHF事務局への送金の確認は、「振込み票の写し」でさせていただきます。くれぐれも、送金控(振込み票)写しの送付を忘れぬよう、お願いします。

事務局では、フライヤーの皆様からのリクエストに迅速に応じられるよう努力しています。皆様もご協力ください。

私たちの  
**クラブ**  
です!

# Breezy Sports ブリーズィースポーツ

パート1

ブリーズィースポーツは板敷を拠点として、山崎勇光師匠を始め、とても濃い人たちが集まる謎のハンググライダー集団です。私が最初にブリーズィーに来た時、事務所兼師匠の家がバスなのには本当に驚きました。今では師匠自作のログハウス風の2階建ての家ができて、かなりそれっぽくなっています。

ブリーズィーはハングだけではなく、いろんなことをします。春は田植え、夏はヨット、秋は稲刈り、冬はスキー、正月は餅つき大会、大工をしたり、コンクリートを練ったりもします。(もちろんハングもちゃんとしています。飛べない日でも十分楽し



ブリーズィーの楽しさを表現。玉沢康文作

いブリーズィーの一番の魅力はアフターハングにあると思います。木においのする家で八郷の大自然に囲まれて、超アウトドアな師匠の家の台所で作る豪快な料理と酒は本当にうまいです。そして、濃い人たちの飲めや歌えの大どんちゃん騒ぎ。大騒ぎかと思えばオカリナやギター演奏を聞いてしみじみしたりもして、けっこうお茶目な人たちです。よくわからないけど、いや、そこがいいんだけど、ブリーズィーって凄いクラブだと思います。 川村綾子 記

パート2

ランディング場から徒歩3分。周りを豊かな山々に囲まれた板敷にブリーズィーのショップはある。以前は肥料小屋だったというスレート張りのオープンハウスを地元の人から借り受け、そこに隣接させた大型バスがブリーズィーのイントラである山崎氏の住居になっている。氏の話によれば、これはあくまで仮の住まいだそうだが、今ではすっかり気に入っている様子だ。周りは自然一色。早朝は朝霧にかすむ田園風景を眺め、夕暮れ時は加波山に沈む夕日を浴びながらビールを飲む。ランディング場が目前なのでフライヤーの飛びとランディングを着にあれこれと批評し合うのも可

ある。これだけロケーション抜群のショップも全国広しといえど、そうは無いだろう(…と思う。)

最近、このオープンハウスの中に木造2階建ての立派な部屋が完成した。オープンハウスと言っても田舎にあるバス停小屋を巨大化したような形状なので、これまでは寝泊まりはできなかったのである。サッシの窓、壁の材木などかなりの部分はリサイクル品を使用した、すべて手作りである。なんでも自前で作ってしまう山崎氏であるが、その根気と技量と生活力の高さには心底驚いた。昨年から小さな田圃を借りて稲作も始め、今年にはさらに作付け面積を増やして自給自足体制の強化を図っている。

これも最近のことだが、例によってフライト後のビールを楽しんで夜も更けた頃、誰かが叫んだ。「あっ!!、蛍がいる!」みんな一斉に見に行くと、小さな明かりをともしながら蛍が一匹、宙を舞っている。「いや~、懐かしいな~。蛍なんて何年ぶりに見ただろう。」などと感心しながらその蛍の飛んでいった先を見ると、いるわいるわ。少なく見積もっても30~40個以上の明かりがあちこちで点滅している。みんな一気に童心に返ってしまい、蛍を追いながらはしゃぎ回っていた。ブリーズィーは居ながらにして蛍の乱舞が見られるショップなのだ。

ハングのクラブ紹介だというのにハング以外の話題が多すぎて紹介しきれない。ブリーズィーはそんなクラブである。

羽賀勝洋 記

なんでも **Q&A**

## カテゴリー-2って何?

長い間お休みしていた「なんでもQ&A」が復活!日本のハング・パラグライダー界に関する「?」はもちろん、世界の動きもとりあげていきます。今回は「カテゴリー-2」の大会について。回答者はJHFの副会長であり海外局担当でもある小林朋子さん。小林さんは、日本の代表として98年・99年のCIVL(国際ハンググライディング委員会)に出席しました。

\*

Q.まず、カテゴリー-2というのは何を指しているんですか。

A. FAI/CIVLが公認する大会のことです。カテゴリー1は、CIVL総会で承認された、ハング・パラグライディングの世界選手権と大陸選手権(たとえばヨーロッパ選手権)で、FAIのスポーティングコードに則って大会運営されなければなりません。カテゴリー2は、基本的にはカテゴリー1に準じるものですが、CIVL総会の承認は必要ありません。開催を希望する国のNAC(空のスポーツをまとめる組織。日本だったら日本航空協会)が開催3ヶ月前までに申請料を添えて申請書を出すだけでOKです。

Q.書類とお金を出すだけですか。

A.最低限守らなければならないルールがあります。4本以上の競技フライトができ

る日程でないと申請は受理されません。海外選手の参加を受け入れるのも条件の一つですし、安全性を考えて全部で100名までしか参加できません。参加者はスポーティングライセンスを取る必要があります。それから、競技フライトが2本成立しないとカテゴリー2大会としては成立しません。Q.今年、日本は初めてカテゴリー2の申請をすることになりました。これは小林さんが提案したんですね。

A.はい。今年3月のCIVL総会で、ハングもパラも世界選手権に出場する選手は「過去3年間にカテゴリー2大会の上位三分の二に入っていないと認められない」ということが決まったんです。日本を代表する実力を持っていても、海外の大会に出られなかったために世界選手権に出場できないというケースも考えられます。幸い、カテゴリー2申請の決まりは今のところ大まかなので、日本で開催できたらいいなと。来春のCIVLで申請にすることが細かく厳しく決まりそうなので、開催するなら今年がチャンスだと思ったんです。それで、CIVLから帰ってきてすぐに、ハングとパラ両方の競技委員会に提案しました。委員会の検討の結果、開催しようということになって、理事会も認めました。パラは、9月の日本選

手権と10月のCooフルーツカップを、カテゴリー2として申請中です。ハングは、来年5月に開催予定の日本選手権が候補にあがっています。

Q.世界選手権に出ない人には、どんなメリットがあるんでしょう。

A.国際大会ですから、選手もオーガナイザーもいい経験ができると思います。それに、出場者の成績はCIVLのランキングにのるんです。実績になるだけじゃなくて、励みになると思いますよ。ランキングはCIVLのホームページに掲載されます。スポーティングライセンスを取らなければなりません。申請手続きは簡単にできますから。

Q.世界ランキングにのるパイロット。カッコいいですね。海外では、どのくらいカテゴリー2大会が開かれているんですか。

A.ハングとパラ、それぞれ年間12~15回ぐらい開催されているようです。大会スケジュールもCIVLのホームページに掲載されていますから、海外の大会に出たい人や観戦したい人は、ぜひ見てください。(下記)

\*

CIVL ホームページ

[http://www.fai.org/hang\\_gliding/competitions/comp\\_schedule.asp](http://www.fai.org/hang_gliding/competitions/comp_schedule.asp)

## 大会報告

### '99 スカイフェスティバル IN 南陽(PG)

1999年5月2日・3日  
山形県南陽スカイパークエリア  
(オープンクラス)

- 1位 中野 崇 千葉県
- 2位 大野 健治 山形県
- 3位 篠崎 豊 栃木県
- 4位 千葉 崇正 神奈川県
- 5位 小島 章弘 神奈川県
- 6位 清谷 壮永 埼玉県

(レディースクラス)

- 1位 中松 利枝 千葉県
- 2位 横沢 博美 山形県
- 3位 中野 寿美 神奈川県

(シニアクラス)

- 1位 海野 昌三 栃木県
- 2位 稲葉 茂夫 埼玉県
- 3位 仲野 勝明 栃木県

2日は2時30分ゲートオープン。シークレットパイロン+ダーツ+ターゲットで楽しんだ。3000m近くまでゲインした人も。

パラグライディング日本選手権プレ大会  
1999年5月29日・30日

- 新潟県吉川町尾神岳
- 1位 武尾 拓 1751点
  - 2位 松原 正幸 1740点
  - 3位 辻 強 1692点
  - 4位 松永 文也 1640点
  - 5位 川地 正孝 1628点
  - 6位 近藤 浩章 1621点

(女子の部)

- 1位 田中美由喜 1429点
- 2位 田中 輝美 1382点
- 3位 北 かおり 1341点

2日間とも天候に恵まれ、多数の選手がゴールできる大会となった。尾神岳は独立峰のため移動距離が短く、長いタスクを設定できないが、エリアの特性を生かしたタスクで、参加選手に満足してもらえ競技内容にできた。

### 第2回 DK スカিজム

SPS カップ IN 朝霧(PG)

1999年6月5日・6日

静岡県 DK スカিজム朝霧

- 1位 今田 盛 静岡県 1930点
- 2位 薬師寺 哲 愛知県 1827点

- 3位 穴井久美子 山梨県 1685点
- 4位 内藤 雅之 神奈川県 1587点
- 5位 小笠原 悟 岐阜県 1525点
- 6位 常泉 雅司 静岡県 1469点

(女子の部)

- 1位 穴井久美子 山梨県 1685点
- 2位 中目みどり 1333点
- 3位 松田由紀子 茨城県 1311点

初日は、高層雲が徐々に張り出し、今ひとつの条件で、短めの競技設定になりました。しかし昼過ぎから状況好転、最後には標高2000mの毛無山頂まで上がるコンディションになったため、なんと60名がゴール。残念ながらパイロンセクターアウトやパイロンミスで、実際のゴール数は26名になってしまいましたが……。2日目は朝から穏やかに晴れ上がり、15kmのタスクに。ゲートオープンから30分もたないうちに、朝霧高原の空を80機ものパラグライダーが乱舞する壮観な眺めに。45名がゴールに着いたが、またもセクターアウト等で、15名ゴールに。初日ダントツトップだった今田選手が優勝を飾りました。

## 大会開催予定(1999年6月25日現在)

PS: ポイントシステム対象(ポイントシステム対象、公認については申請を含む。) 参加資格 XC: クロスカントリー証 P: パイロット証 NP: ノービスパイロット証 B: B級練習生参加可 会員: 都道府県連盟に属する者

区分	大会名	日程	開催地	参加資格	参加費	締切
PG	公認 1999年度全日本学生パラグライダー選手権 IN 五竜	8/21~25	長野県パラトピア五竜	NP以上学生	17,000円	7/1
	〒257-0006 神奈川県秦野市北矢名1300-1ラマージュ101号室 関東PG学生連盟(内海一也) TEL.0463-79-1535					
PS	公認 '99高山ホルンバレーカップ	8/28・29	高山ホルンバレー	XC	15,000円	8/17
	〒125-0031 東京都葛飾区西水元6-22-15 TEL.03-3608-8626					
SPS	公認 七ヶ宿カップ パラグライダー大会	9/11・12	宮城県七ヶ宿スキー場	P	12,000円	9/9
	〒989-0612 宮城県刈田郡七ヶ宿町俣ノ上129 TEL.0224-37-3250					
SPS	公認 池田山PGバードマンカップ'99	9/18・19	岐阜県池田山エリア	P	12,000円	8/28
	〒501-6019 岐阜県羽島郡岐南町みやまち2-62フラツン101 TEL.058-275-6642					
PS	公認 1999パラグライダー日本選手権 in 尾神岳	9/22~26	新潟県吉川町尾神岳エリア	P	30,000円	7/31
	〒949-3443 新潟県中頸城郡吉川町大字下町1126吉川町役場産業課 TEL.0255-48-2311 (補欠8/20)					
PS	公認 '99Coo フルーツカップ	10/9~11	エアパークCoo	XC	20,000円	9/30
	〒315-0157 茨城県新治郡八郷町上曾1698-1 エアパークCoo 大会実行委員会 TEL.0299-44-1408					
PS	公認 '99HG 阿波踊りスカイオープン	8/12~15	徳島県勝浦フライトパーク	XC	18,000円	7/31
	〒770-0025 徳島県徳島市佐古5-9-3 阿波踊りスカイオープン実行委員会 榎本一久 TEL.088-652-3073					
PS	公認 1999 NASA STUDENT CUP	8/25・26	茨城県八郷町足尾山エリア	P・C・(B)学生	5,000円他	8/10
	〒315-0164 茨城県新治郡八郷町小屋576-1 NASA 内 STUDENT CUP事務局 TEL.0299-43-0893					

## 検定会開催予定(1999年6月25日現在)

PGP: PGパイロット学科 PGNP: PGノービスパイロット学科 HGP: HGパイロット学科 XC: PG&HGクロスカントリー学科 補助: 補助動力学科 (いずれも数字は定員)

開催日	時間	開催地	会場	PGP	PGNP	HGP	XC	補助	主催者	電話番号
8/8(日)	18:00~20:00	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町	県民センター	15	15	15	15	1	神奈川県連盟	0460-3-5391
8/15(日)	16:30~18:00	茨城県新治郡新治村	朝日峠ウッドセンター		10				新治こまちPGS	0298-62-5355
8/29(日)	9:00~12:00	熊本県阿蘇郡阿蘇町	阿蘇ネイチャーランド	10	10		10		阿蘇ネイチャーランド	0967-32-4196
9/4(土)	18:00~21:30	岡山県倉敷市唐琴	国民宿舎王子が丘会議室	8	8				岡山県PGフライト協会	086-226-1269
9/7(火)	17:00~20:30	神奈川県横浜市戸塚区	東戸塚地区センター会議室	10	10	5	5	3	ココハマスカイスポーツ	0460-3-6958
9/26(日)	9:00~12:00	熊本県阿蘇郡阿蘇町	阿蘇ネイチャーランド	10	10		10		阿蘇ネイチャーランド	0967-32-4196
10/3(日)	18:00~20:00	神奈川県横浜市神奈川区	神奈川県民センター会議室	15	15	15	15	1	神奈川県連盟	0460-3-5391
10/11(月)	15:00~20:00	群馬県群馬郡榛名町	ハルナパラグライディングスクール	10	10		5		榛名PGS	0422-53-6226
10/16(土)	16:00~18:00	山梨県南都留郡河口湖町	富士五湖PGスクール	10	10		10		(株)オーバルスリー	0555-76-7771
10/23(土)	14:00~17:00	岡山県阿哲郡大佐町	S.E.T. 大佐山講義室		20				S.E.T. 大佐山SS	0867-98-3400
10/31(日)	9:00~12:00	熊本県阿蘇郡阿蘇町	阿蘇ネイチャーランド	10	10		10		阿蘇ネイチャーランド	0967-32-4196

## スクール情報登録を利用しよう！

いよいよ夏本番。青い空、白い雲があなたの登場を待っています。しばらくブランクがあったからスクールで練習したい人、この夏こそ「あの人」をフライト仲間に加えようと思論んでいる人は、JHFのスクール情報登録を利用してください。ホームページ上で、登録スクールの主な講習地、講習内容、講習日などを紹介しています。下の表は1999年6月30日現在の登録スクールです。JHFホームページ <http://jhf.skysports.or.jp/>

登録No.	名 称	郵便番号	住 所	電話番号	HG PG PW
1101	北見パラグライダースクール・ウェーブ	〒090-0067	北海道北見市緑ヶ丘3-9-24	0157-22-2549	
1102	スカイスポーツ・ルスツ パラグライダースクール	〒004-0011	北海道札幌市厚別区もみじ台東1-2-7-104	011-898-1415	
1103	JMBルスツパラグライダースクール	〒004-0031	北海道札幌市厚別区上野幌1条3-9-5	011-892-6822	
1104	ニセコ・ルスツ・スカイスポーツクラブ	〒062-0031	北海道札幌市豊平区西岡一条8-7-20	011-854-0809	
2201	津軽岩木フライングスクール	〒036-8227	青森県弘前市桔梗野5-6-12	0172-37-6768	
2202	229パラグライダースクール	〒039-0201	青森県三戸郡田子町田子大黒森229スキー場	0179-32-2211	
2301	早池峰PG・HG・MPGスクール	〒028-0533	岩手県遠野市綾織町新里23地割16 1	0198-62-2122	
2302	室根山パラ・ハングライダースクール	〒029-1201	岩手県東磐井郡室根村折壁字大里194 1	0191-64-3081	
2401	オニコウベパラグライダースクール	〒989-6941	宮城県玉造郡鳴子町鬼首字小向原9-27	0229-86-2434	
2402	ホワイトテラスパラグライダースクール	〒989-0916	宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉上ノ原168-84	0224-34-3783	
2403	サンライフパラグライダースクール	〒980-0023	宮城県仙台市青葉区北目町3-9	022-267-2365	
2404	泉ヶ岳PGスクール	〒981-8002	宮城県仙台市泉区南光台南3-18-22	022-251-8313	
2601	ラムエアクラフトSSスクール	〒997-0369	山形県鶴岡市高坂杉ヶ沢115-16	0235-24-2440	
2602	ソアリングシステムPGスクール	〒999-2221	山形県南陽市柗塚1502-3	0238-40-2149	
2603	エクステンパラグライダースクール	〒990-0062	山形県山形市鈴川町1-2-20	0236-31-7978	
2604	トントんとんびHG・PGスクール	〒999-3233	山形県上山市三本松126-19	0238-34-2345	
3101	ジェネスパラグライダースクール	〒336-0017	埼玉県浦和市南浦和3-33-14-2F	048-882-2730	
3102	登谷山パラグライダースクール	〒360-0036	埼玉県熊谷市桜木町1-8	0485-23-0646	
3401	YSC箱根パラグライダースクール	〒250-0521	神奈川県足柄下郡箱根町箱根381	0460-3-6958	
3402	ハルナ パラグライディングスクール	〒202-0023	東京都保谷市新町1-14-16-201	0422-53-6226	
4501	上越パラグライダースクール	〒949-6366	新潟県南魚沼郡塩沢町君沢1673-26	0257-83-3802	
4502	SET尾神岳	〒949-3552	新潟県中頸城郡吉川町尾神	0255-47-2066	
4503	エイトポイントスクール	〒940-0856	新潟県長岡市美沢2-194-2	0258-36-4716	
4601	富士五湖パラグライダースクール	〒401-0305	山梨県南都留郡河口湖町大石269(株)オーバルスリー	0555-76-7771	
4701	KPS富士見高原パラグライダースクール	〒399-0211	長野県諏訪郡富士見町富士見3150-1浅野ハイツ201	0266-62-4909	
4702	スカイウエイパラグライダースクール	〒391-0301	長野県茅野市白樺湖3419	0266-68-2166	
4703	JMB白馬パラグライダースクール	〒399-9301	長野県北安曇郡白馬村北城14718-167	0261-72-7470	
4704	小谷パラグライダースクール	〒399-9422	長野県北安曇郡小谷村白馬乗鞍高原	0261-82-2566	
4705	HakubaパラトピアGORUYU PGスクール	〒399-9211	長野県北安曇郡白馬村神城エスカルプラザ	0261-75-3210	
4706	エコパレーグリーングラスPGスクール	〒386-0601	長野県小県郡長門町姫木平アンデルマット内	0268-69-2002	
4707	JMB富士見パノラマパラグライダースクール	〒399-0211	長野県諏訪郡富士見町富士見6666-717	0266-62-7691	
4801	エンジェルジップエアスポーツスクール茨城校	〒319-0209	茨城県西茨城郡若間町泉967	0299-45-0266	
4901	スカイ・トライアル	〒325-0001	栃木県那須郡那須町高久甲943-19	0287-64-4779	
4902	D Kスカイジム宇都宮	〒321-0341	栃木県宇都宮市古賀志町1796-1	028-652-5531	
4903	スカイパーク宇都宮パラグライダースクール	〒321-0341	栃木県宇都宮市古賀志町1800	028-652-6503	
4904	S.A.Y.そとであそぼうよ	〒327-0844	栃木県佐野市富岡町224-7	0283-21-5880	
5101	東海ハングライダースクール	〒503-2429	岐阜県揖斐郡池田町藤代985-1	0585-45-9214	
5102	中津川パラ・ハングライダースクール	〒508-0000	岐阜県中津川市上金新田1276-3	0573-65-4768	
5103	ODSSパラグライダースクール	〒500-8141	岐阜県岐阜市月丘町5-13	058-248-4711	
5201	パラフィールド	〒231-0014	神奈川県横浜市中区常盤町1-2関内日本ビル6F	045-680-1866	
5202	スカイ朝霧パラグライダースクール	〒418-0109	静岡県富士宮市麓499	0544-52-0304	
5301	ロコスカイスポーツ	〒491-0015	愛知県一宮市大赤見八幡西3	0586-73-0854	
5302	FIELD-KIDS付知パラグライダースクール	〒470-2105	愛知県知多郡東浦町大字藤江字山敷101-1	0562-83-3659	
5303	A I R W O R K (エアワーク)	〒441-3427	愛知県渥美郡田原町大字加治字恩中48 2	05312-2-3535	
5304	中日パラグライダースクール	〒462-0823	愛知県名古屋市中区東大曾根町上3-1020-2-204	052-911-0537	
5305	中日MPGスクール	〒462-0823	愛知県名古屋市中区東大曾根町上3-1020-2-204	052-911-0537	
5601	となみ野PGスクール	〒939-1824	富山県東礪波郡城端町大鋸屋125	0763-62-4133	
5602	JMB立山パラグライダースクール	〒930-1452	富山県上新川郡大山町花切割	0764-81-1256	
5701	獅子吼高原HG・PGスクール	〒920-2132	石川県石川郡鶴来町明島町中60-5	07619-3-0658	
6501	SPLパラグライダースクール	〒521-0312	滋賀県坂田郡伊吹町上野1855	0749-58-2020	
6502	伊吹山パラグライダースクール	〒521-1312	滋賀県坂田郡伊吹町上野1488-2	0749-58-1382	
6503	琵琶湖アドベンチャースポーツパラグライダースクール	〒520-0242	滋賀県大津市本堅田3-14-5	077-572-1254	
6701	アニッシュハングライダースクール	〒533-0014	大阪市東淀川区豊新5-12-31	06-6327-5880	
6702	アニッシュパラグライダースクール	〒533-0014	大阪市東淀川区豊新5-12-31	06-6327-5880	
6703	リンクパラグライダースクール	〒532-0002	大阪市淀川区東三国3丁目10番3-401号	06-6394-0020	
6704	ゼロパラグライダースクール	〒563-0043	大阪府池田市神田4-14-2	0727-53-8890	
6801	UP JAPANパラグライダースクール	〒669-5371	兵庫県城崎郡日高町太田159-10	0796-45-0598	
6802	さのう高原パラグライダースクール	〒679-3453	兵庫県朝来郡朝来町さのう高原	0796-77-0063	
6803	TAKパラグライディングスクール	〒669-3831	兵庫県氷上郡青垣町市原771-1	0795-87-0501	
6804	ロールアウトパラグライダースクール	〒669-3811	兵庫県氷上郡青垣町佐治中市場23-1	0795-87-1825	
6805	クロスフィールドPGスクール	〒669-5371	兵庫県城崎郡日高町太田158-70	0796-45-1390	
6806	アークパラグライダースクール	〒669-5365	兵庫県城崎郡日高町十戸313	0796-44-0088	
7301	(株)SET大佐山スカイスポーツスクール	〒719-3503	岡山県阿哲郡大佐町小阪部2240-1	0867-98-3400	
7302	つばさ倉敷パラグライダースクール	〒712-8061	岡山県倉敷市神田4-1-10	086-444-2324	
7303	大山パラグライダースクール勝山校	〒717-0026	岡山県真庭郡勝山町荒田836	0867-44-4347	
7401	ターゲットパラグライダースクール	〒733-0815	広島県広島市西区己斐上5-43-1-105	082-274-4112	
8701	讃岐パラグライダースクール	〒761-8041	香川県高松市檀紙町1619-1	0878-86-7397	
8702	ハングライダースクールGRAZIA	〒760-0017	香川県高松市番町3-4-4	0878-31-8402	
8703	INGスカイスポーツ	〒769-1600	香川県三豊郡大野原町雲辺寺ロープウェイ内	0875-54-4968	
8704	スカイトレックパラグライダースクール	〒769-0103	香川県綾歌郡国分寺町福家216-7	087-874-2902	
8801	ESDパラグライダースクール	〒791-8043	愛媛県松山市東垣生町810ウインドバリエSD内	089-971-3190	
8802	JMB四国パラグライダースクール	〒790-0915	愛媛県松山市松末1-10-29	089-975-4766	
8803	塩塚スカイスポーツ	〒799-0302	愛媛県宇摩郡新宮村上山8196	0896-72-2603	
9601	ウインドラブ吉松PGスクール	〒899-6102	鹿児島県姶良郡吉松町中津川1418-1	0995-75-2755	

## ハロー

## パラグライディング (その4)

## パラグライディングの道具

パラグライディングに使う用具の中で、一番大きなものはやっぱりパラグライダー本体です。空に浮かんでいるときに比べ、近くで見ると、その大きさに驚くかも知れませんが、普通は「機体」とか「グライダー」と呼ばれていますが、大きく分けると4つの部分から成り立っています。

## キャノピー

旅客機などに取り付けられている翼は、風を切って進むことで、機体を浮き上がらせる力を発生させます。これと同じ働きをする布で作られた翼です。前側には空気取入口、「エアインテーク」があり、他の3方は縫い合わせてあります。ここから入った空気がキャノピーを風船のように膨らませ、飛行機などと同じ「翼」の形状になります。そのためパラシュートと違い、滑るように飛ぶことができるのです。

この「布で作られた翼」というのがみそで、飛ばないときは、折り畳んでザックに入れることもでき、持ち運び自在で手軽に楽しめるわけです。素材はポリエステルやナイロンですが、これだけでは空気を通してしまふので、表面に薬剤(コーティング)を施して、空気が抜けないようにしています。長い間使っているうちに性能が落ちるのは、徐々にコーティングが剥がれ空気が抜けるようになるからです。

## ライン

キャノピーにたくさん取り付けられている「ヒモ」がラインです。これであなたの身体をつり下げます。1本1本は結構細いでしょう? 太いものでも1.5mm程、細いものになると0.5mmというものもあります。でもご安心ください。1本でも人間ひとり分ぐらいの重さを支えることができます。カラフルなのはアラミドケブラーやポリエステルライン本体に色のついたカバーを付けてあるからです。

よく見るといくつかのグループに分けてまとめられています。まず右と左に、それがさらに3~5組に分かれまとめられてい

ます。金具(ラビットリング)でまとめられてベルトのような「ライザー」に接続されています。まとめられたそれぞれのラインは前方のグループからA(ライン)、B、Cとアルファベット順に呼びます。ライザーも同じように前からAライザー、B、.....です。たくさんあるラインの中に、ちょっと形状が違うものがあるのに気が付くでしょう。それがブレイクコードです。

## ブレイクコード

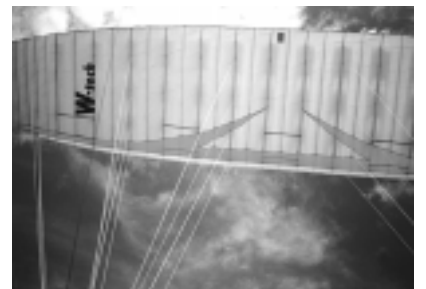
キャノピーの最後部に取り付けられたラインが手元でまとまって1本になり、グリップにつながっています。これがブレイクコード。パラグライダーの操縦装置です。これを左右の手に持って引き下げて、操縦します。両方のブレイクコードを引くと、キャノピーの後ろの部分が引き下げられ抵抗になり、スピードが落ちます。ブレイクコードを戻せばまたスピードが回復

します。

左右の引き方を変えるとどうなるでしょう。たとえば右だけを引くと、右半分の翼のスピードが落ちます。左側のスピードはそのままです。キャノピーは右に旋回を始めるというわけです。つまりパラグライダーはブレイクコードを引いた方向へ曲がる、逆に言えば行きたい方向を引きましょう、ということです。

## ライザー

ライザーはベルト状のものが組み合わされてできています。ラインと反対の端は、カラビナを取り付けるようになっています。一番後ろのライザーに、ブレイクコードのグリップを留めておくようになっています。結構複雑な形状をしているのは、飛行中に翼の形を変えたり、アクセルという装置を使って、スピードアップしたりする機構のためです。



下からキャノピーを見上げると.....

## 広報出版局から

求む、サポーター!

広報出版局のメンバーは、現在2名。JHFレポートの編集をはじめ、パラグライディング教本の増刷に伴う校正作業、ホームページ掲載内容の見直し、リーフレット類の準備などなど、広報出版局の仕事はたくさんあるのですが、2名だけで本業の合い間に作業を進めているの

で、もう、たいへん! 皆さんに、もっと早く、もっと多くの情報をお届けしたいのに.....。

そこで、お願いします。どなたか広報出版局を手伝ってください。できれば東京都または近郊にお住まいの方。インターネットに明るい方、大歓迎。まずはJHF事務局にご連絡ください。

## 日本ハンググライディング安全性委員会 (JHSC) 議事録

日時: 1999年5月20日(木)13時~17時  
場所: 航空会館6階602会議室

出席者: [委員] 斎藤紀、岡良樹、下山進、泉秀樹、幸路尚文

委任状 阿部郁重、小宮國男、野口常夫  
[機体登録申請者] 株式会社スポーツオーパカイト、ジオスポーツ株式会社

技術部会(型式登録審査)

パラグライダー・新規登録  
・ウインドテック式クロノス24型  
(合格: PI-715)

・ウインドテック式クロノス26型  
(合格: PI-716)

・ウインドテック式クロノス28型  
(合格: PI-717)

・ウインドテック式オーク27型

(合格: PI-718)

・プロデザイン式ターゲット4011R型

(合格: PI-719)

・エリア式シェイプS型

(5/28付合格: PI-720)

・エリア式シェイプM型

(5/28付合格: PI-721)

定例委員会

委員長交替について

阿部委員長から委員長交替の申し出があり、これを了承。委員の互選により斎藤副委員長を後任委員長に選出した。

事故調査について

前回、安全対策部会の泉部会長から提案

のあった事故調査方針、

1)事故報告書の提出がない場合は、都道府県連盟に事実関係の確認を依頼する。

2)必要な場合は、委員が現地に赴く。

3)機材に疑問がある時には、その機材を提供してもらえるよう函を

を承認、ただちに実行することで合意。

同時に、現地調査用レーザー距離計の購入も承認され、機種選定は事務局(矢ヶ崎)に一任となった(5月25日に調査済)。

タンデム機の機体検査要領について  
ユーザーに提供するタンデム機の機体検査要領の作成が提案され承認。岡委員が次回までに原案を起草し、討議することになった。

## 理事からひとこと

会長 川添 喜郎

新理事会体制になり、約3ヶ月、各理事はそれぞれの担当部、委員会に意欲的に取り組んでいます。今までよりも事業への取り組みが早い為、予算執行や諸決裁の対応に追われ多忙になりましたが嬉しい限り。本来こうあるべきと思います。

正会員からも活発な報告が寄せられるようになりました。特に6月総会には7件の修正案や意見書が寄せられました。

6月総会では5時間にわたる熱心な討論が展開された未各案件が承認(条件付含)されました。徹底して議論すれば納得のゆく方向性が見出せるものと確信しました。総会前の理事会・事務局の対応、議案資料の配付等早めにする事をお約束しました。

6月総会で、「定款一部改正」「(社)JHF会員規約」が承認されましたので、F登録移管作業に具体的に取り組みます。但し会費の内訳等については、正会員のご意見を聞き相談しながら決めて行きたいと思えます。長時間の熱心なご討議ありがとうございました。

この春悲しい事故が報告されています。レッグベルトのつけ忘れ、乱流帯での高度処理等基本的な原因も考えられるようです。機材の性能や安全性が向上していますが、過信せず、頼りすぎず、正確な状況判断で、自分の実力の80%以下の範囲で飛ぶように心がけたら.....と思えます。

夏に向け楽しいフライトの思い出ができますように。

副会長 小林 朋子

先日開催された6月通常総会は、正会員の皆さんから多くの貴重なご意見やご質問がでて活発なものでした。フライヤー登録がJHFに移管されることは、非常に大きな事業です。正会員と一般フライヤーの皆さんに理解・協力していただけて初めて実現できるものだと再確認しました。

データ管理システム DECADE の制作業者が決まり、仕様について検討が始まりました。DECADEはフライヤー登録者情報と技能証情報を一元管理してカード発行まで行うシステムです。これまでの技能証発行業務の見直しを含め、これまでの業務の仕組みを洗い直す作業が最初の仕事です。改めて見直してみると改良できる部分が沢

山あることに気づかされます。事務局内の作業効率化を図るとともに、いかに申請者に煩わしい思いをさせずにサービスできるシステムを作るかが重要だと考えています。

常任理事 朝日 和博

6月総会が終わり、一息ついているところです。毎晩パソコンに向かって、JHFの資料をつくり、日中は仕事の合間に事務局からの電話を受け、平均すれば3割?くらいはJHFの仕事をしているような気がします。しかし、合間の仕事のせいか能率が上がり、会員の皆様の要求に充分答えることができているのがとても残念です。各委員会の方々をはじめ多くの人々の意見を集めてのJHFであります。そのような奉仕の活動によって成り立っているのがこの組織です。でも小さな積み重ねが大きな力となっていきます。あと半年後にはフライヤー登録が移管されます。これを機会に本来の意味で現在と未来のフライヤーのためにどうすればよいかをともに考えていきたいと思えます。

常任理事 横尾 和彦

事務局という立場で、全体の事業の進捗状況を1年間という短いスケジュールの中で見ております。

1. スカイレジャー航空無線事業
2. FAI 国際技能記章交付事業
3. JHF フライヤー会員登録制度事業

只今準備中ですが、いずれも今年度中に正式にスタートしなければならないものばかりです。気が許せません。

一方で来年度予算編成の準備、各種助成金申請等があります。秋には教員・助教員の更新のお知らせをします。

こんなことを、かなり速度の遅いCPUと小さな容量のメモリで作業しています。(忙しさに惑わされて「フライヤーの心」を忘れていないかなと自戒しつつ)

理事 岩間 雅彦

タンデム技能証特別検定会に全国の200名近い教員の方から受講のお申し込みをいただきました。タンデム技能証の制定に初期の段階から携わってきた者として、これほど高い関心を持っていただいたことに感謝しています。タンデム飛行は教習に特に

大きな効果を発揮します。トレーニングビルが近くにない環境でも教習ができること、高々度フライトの指導をしながら初級者の教習を行えるなど、特に小規模のスクールの教習方法として適しています。練習生から見た場合には教員と一緒に飛ぶことで大きな安心感が得られます。フライヤー人口の減少に歯止めをかける有効な方法として、タンデム教習を幅広く活用していただければと思っています。なお、助教員およびパイロットを含む方達のタンデム技能証取得の検定は、今回の検定会により検定員となられた方々にしていただくこととなります(担当理事として鹿児島島の検定会へ向かう飛行機の中でこれを書いていきます)。

理事 松田 保子

6月総会で正会員の皆さんのさまざまな意見を聞くことができました。でも、限られた時間内でのこと。言いたい事を口にする間もなく帰途についた方も少なくないと思えます。正会員と理事が何度も集まって意見を交換するのは、経費がかかりすぎて無理ですが、せめて総会を半日でなく1日にすると、互いの考えを知るための時間をもっと持ちたいものです。また、情報不足による誤解をなくすために、正会員そしてフライヤーの皆さんに、もっとももっとたくさんの情報を伝えていかなければならないと、痛感しました。

7月下旬~8月上旬、仕事でハンググライディング世界選手権に行きます。誰がどんな素晴らしい飛びを見せてくれるのか、楽しみます。

理事 松永 文也

実は私、理事に立候補するにあたって、友人の何人かに一つの公約をしてみました。その公約とは、ズバリ「JHFレポートに4コマ漫画を載せること!」。現在この公約の実現に向けて鋭意努力しているところです。いつかJHFレポートに4コマ漫画を見つけたら「お、松永、公約守れたな」と思ってやってください。参考までに、まだ誰に描いてもらうかは決まっていません。もしちょっと腕に覚えのある方がいらっしゃたら、作品をJHFに送ってみてはいかがでしょうか?

JHF 技能証発行数 (1999年6月30日現在)					
ハンググライディング	P証	4,793	パラグライディング	P証	17,754
	C証	6,717		NP証	8,128
	B証	11,250		補助動力NP証	63
	A証	10,668		B証	38,806
	補助動力証	124		補助動力B証	120
	XC証	1,077		A証	41,735
				補助動力A証	145
		補助動力証	879		
		XC証	3,325		

JHF ホームページもご覧ください。 <http://jhf.skysports.or.jp/>

**JHF レポート 8月号 (No.151)**

発行日 1999年7月20日 定価 10円  
 発行 (社)日本ハンググライディング連盟  
 〒105-0004 東京都港区新橋2-5-6 大村ビル4F  
 TEL.03-3592-2651 FAX.03-3597-0245

編集 JHF 企画部広報出版局  
 印刷 日本印刷(株)

この印刷物は再生紙を使用しています。